



Sapporo Gakuin University

学園広報

2011.11.20 No.110

編集・発行 札幌学院大学 広報課

〒069-8555 北海道江別市文京台11番地 電話(011)386-8111 http://www.sgu.ac.jp



経済学部開設二十周年

一人一人の学生と向き合って二十年

経済学部長 鏡味 秋平



問題把握し解決する能力を高め、社会や産業の発展に貢献する人材の育成に努めてきました。すでに三〇〇名を超える経済学部卒業生が社会・産業で活躍しています。

今年、経済学部では、開設二十周年を記念して、四つの事業を企画しました。一つは経済学の専門知識を修め、産業社会で活躍する人材を育成すること。二つ目は経済学の専門知識を身につけ、幸福で豊かな日常生活を営むことができるよう教養を培うこと。三つ目は経済学を総合的に修め、道農業・講演とパネラディスカッション。七月二十六日開催 ③「講演と音楽の夕べ」帯広市民講座。九月一日開催 ④「人口減少社会における北海道」講演

三十五年前の一九七六年、商学部に経済学科が設置されました。この商学部経済学の教育・研究の実績を土台として、一九九一年入学定員二〇〇名の経済学部経済学科が誕生しました。経済学部は今年開設二十周年を迎えます。

この二十年間、経済学部では、一人一人の学生に向き合う教育をし、学生諸君の視野と地域視点を持つて複雑に変化する現代の経済



第2回札幌学院大学心理臨床センター市民講座2011

橋本 忠行 人文学部准教授

去る十月十六日(日)、江別市野幌公民館において、心理臨床センター主催市民講座「こころの健康2011」が開催されました。

今年度は新たに「こころの育ち」というサブテーマを設け、市川啓子教授より「児童期のこころの育ち」の講演、村澤和孝教授より「青年期のこころの健康」の講演、そして安



去年の十月十六日(日)、江別市野幌公民館において、心理臨床センター主催市民講座「こころの健康2011」が開催されました。

今年度は新たに「こころの育ち」というサブテーマを設け、市川啓子教授より「児童期のこころの育ち」の講演、村澤和孝教授より「青年期のこころの健康」の講演、そして安



観客の皆さんと一緒に童謡も大平まゆみさんと田中明子さん



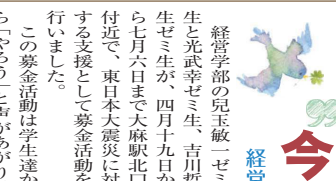
「一人一人が平和を考える…」高懸雄治名誉教授



去る七月十三日、写真家であり僧侶でもある岸野亮哉さん(写真家・僧侶)が被災地の現実を語る。被災地の現状から見たこと、感じたこと。被災地の現状から見たこと、感じたこと。被災地の現状から見たこと、感じたこと。



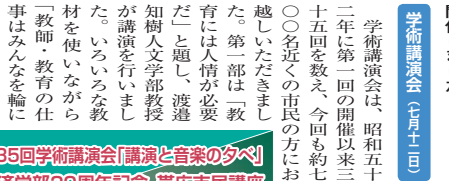
た。第二部は、[English] / エターナリー 永遠に」と題し大平まゆみさん(ヴァイオリニスト)田中明子さん(ピアニスト)によって演奏されました。二人が奏する魅力的なハートに会場全体が酔いしれました。



今年度の市民講座は経済学部開設二十周年を記念して、帯広市民文化ホールで開催しました。第一部は「チヂン」をテーマに、元本学経済学部の高懸(たかかけ)雄治名誉教授が講演を行いました。

「チヂン」は、渡邊知樹文学部教授が講演を行いました。いろいろな教材を使いながら「教師・教育の仕事はみんなを輪にして物事の仕組みを分かろうとする」と、時や人が変わっても人が人に発する言葉の積み重ねを大切にすることを、そして自分大切にすることを伝えることが大事である。とお話されました。そして最後に「教育は自分の手に届く身近な秩序、道理づけられるものが教育の中核である」と締めくくられました。

「浅井智子さん(ヴァイオリニスト)田中明子さん(ピアニスト)によって演奏されました。



今年度の市民講座は経済学部開設二十周年を記念して、帯広市民文化ホールで開催しました。第一部は「チヂン」をテーマに、元本学経済学部の高懸(たかかけ)雄治名誉教授が講演を行いました。



「被災地に入ってー東北大震災の現場から見たこと、感じたこと」岸野亮哉さん(写真家・僧侶)が被災地の現実を語る。被災地の現状から見たこと、感じたこと。被災地の現状から見たこと、感じたこと。

教職員人事

採用
平成二十三年十月一日付



採用
平成二十三年十月一日付

富高 彰
講師 法学部法律学科

任命
平成二十三年八月一日付
地域社会マネジメント研究科長

異動
平成二十三年七月二十五日

私大助成署名ありがとうございました

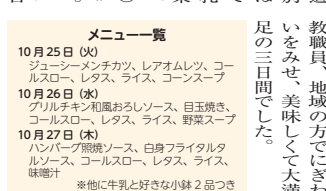
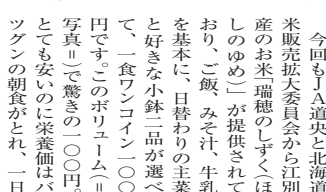
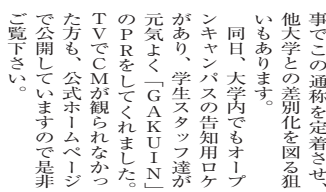
札幌学院大学公費助成推進協議会は、全国の私立大学と共に私学への国庫助成入生の家計負担アンケートを拡大し、私大に学ぶ学生と父母の負担増を抑え、教育研究条件を改善することを目指して活動しております。活動の一環として、七月上旬に、一年生の保護者の皆様へ国会請願署名募金のお願いをさせて頂いたところ、八月末現在の集計で、八三六筆の署名と、募金につきましては、署名

スポンサー感謝2011に参加しました

去る九月十日(土)に快晴の中「えべつものづくりフェスタ2011」が開催されました。今年で第二回を迎え、本学から社会貢献事業として電子ビジネス研究センターが第二回から継続して参加しています。今年度は小学校の高等年を対象に、十五名ずつ三回の講座を実施し、「燃料電池



このイベントを機会に、ものづくりに興味を持つ子供たちが増える事を願っています。



おの願ひに関する郵送料をはじめ、本協議会の活動運営費として大切に活用させていただきます。

今後とも活動いただける声力を引き続きお願いいたします。皆様のご協力とご支援をよろしくお願い申し上げます。

(平成二十三年四月一日から平成二十三年八月三十一日までの報告)

募金のご協力に深く感謝申し上げます

敬称略・順不同

中本 昌伸 蓮池 穰
横山 末雄 大川 幾子
酒井 忠雄 杉本 正
吉田 邦弘 斎藤 賢一
土橋 一廣 久保 昭治
高屋 真一 佐々木幸司
菅原 真紀 菅原 秀二
塩谷 昭吉 中村 民男
小林 一良 森原 久雄
山本 正道 野村 浩之
藤原 秀之 伊藤 清志
島田 尚規 墨澤 恒雄
吉川 晴雄 高崎 恒雄
杉井 西子 成谷 武男
須田 初男 出光 直樹
阿部 利典 高崎 広幸
中 一夫 梁田 守
遠藤 定男

第41回大学祭「鳴秋祭」が開催されました!

今年より大学祭を「鳴秋祭(めいしゅうさい)」と名称変更し、「晴れ渡る文芸台の秋に、祭りに関する老の人の声が鳴り響け」という願いを込めています。

第四十一回の大学祭は、十月八日、九日、十日の三日間の日程で行われました。最終日が雨天だったにもかかわらず、三日間で、外や教室での出場が多く、来場者も鳴秋祭ならではの楽しみが数多く見られました。また、スノーエンタテインメントや緑日風露店(わたあめ作り)などの出店も、学生自演会、経済学部学生自治会、人文学部学生自治会、法学部学生自治会の持ち込み企画を含め、全十二の企業が行い、多くの参加者や来場者の方々に楽しんで頂けたことと思います。また、例年開催していませんでしたが、雨が上った夜空に五〇〇発もの花火が打ち上げられ、大学祭の幕を下ろすに相応しい企画となりました。

本大学祭開催にあたり、ご協賛頂きました協賛企業、共催団体、企画参加者の皆様、さらにはご来場頂いた皆様、誠に御礼申し上げます。



今年度のオープンキャンパスに向けて本学の新しいCMが作成される事になりました。五月二十六日撮影がありました。

昨年は、入学したばかりの一年生の希望者とオープンキャンパスでサポートする学生スタッフを中心に出演してもらい、撮影に緊張感がありました。

今年は少しイメージを変えて、「学びと成長を支援する大学」を前面に打ち出したストーリーとなっております。札幌学院大学の新たな一面が見られます。

CMは「下ア」編と「上ア」編の二パターンがあり、立派な社会人へと成長した女性が変わった表裏を演じていました。

「読書」編は読書に夢中になっていて、穴がある事に気づかない高校生を助けるストーリー。「下ア」編は進路に悩む高校生が「GAKUIN」と書いてあるドアを興味本位で開けるという通称を定着させ、他大学との差別化を図る狙いもあります。

同日、大学内でもオープンキャンパスの告知用ロゴがあり、学生スタッフ達が元気よく「GAKUIN」のPRをしてくれました。TVでCMが観られなかった方も、公式ホームページで公開していますので是非ご覧下さい。

法学部 公開講座のご案内

法学部では、九月二十八日より「激動の中の地方自治」地方政治、行政の現状と課題」というテーマのもと、地方自治に関わる分野で活躍されている講師を毎回お招きし、リレー講演を開催中です。二〇〇〇年頃が始まる第一次分権改革を経て、現局面の第二期分権改革、政権交代後の地域主権改革までの流れを鳥瞰し、た上で、激動する自治体の現場に目を向け、特に北海道の政治・行政の個別分野の現状と課題について、認識を深める全十五回の予定です。

第9回以降の講師とテーマ一覧

回	日付	講師名	テーマ	所属
9	11月30日	神谷 章生	こみ行政-札幌市と江別市の事例	札幌学院大学法学部教授
10	12月7日	嶋田 佳哉	自治体と住民福祉-生活保護行政の課題	札幌学院大学法学部准教授
11	12月14日	野島 聡	子ども・子育て支援の現状と課題	札幌市役所子ども未来局子どもの権利推進課長
12	12月21日	澤澤 秀雄	指定管理者制度-その実践と新たな課題	札幌学院大学法学部准教授
13	1月11日	武田 泉	新幹線延伸問題と公共交通	北海道教育大学札幌校准教授
14	1月18日	白藤 博行	地方自治法の技術改正問題	専修大学法学部教授
15	1月25日	西尾 敬義 むすび	野の現状と課題	札幌学院大学法学部教授

●入場無料(事前申込不要) ●時間:13:10~14:40
●毎週木曜日(1月23日、12月28日、1月4日は除く)
●会場:札幌学院大学 D101教室(D館1階)

「コミュニティ・カレッジ」講座

本学が札幌中心部中央大通西四に拠点を設け、区大連西六の二講座を開設し、十二年目を迎えます。中教審答申「我が国の高等教育の将来像(二〇〇五)」の中で、「社会貢献は教育、研究に続く第三の使命」教育・研究機能の拡張として、全国の大学等が、生涯学習等の取組みが一層推進されております。本学においても、早くから大学開放、地域連携などの活動に取組んでおり、(「東日本震災の痛みとケアカウゼン」)「二」識力講座の四講座です。

後期講座は十月開始で、市民セミナー、ハングル講座、パソコン講座を開設しており、約六八〇名の市民の皆様が札幌学院大学研究センターで熱心に学んでおられます。一般講座は「北海道における中小企業の課題・展望を考察」(「驍然の死」沈黙の観察会)「ヨリ理論と実践」(「デジタル眼真講座」)「常観力講座」の四講座です。

元気に過ごせます。学食六階カフェテリア「ソレイユ」は朝から学生、教職員、地域の方々にきわいをみせ、美味しくて大満足のお米瑞穂のしずくほの三日間でした。

10月25日のメニュー

10月25日(水) ショーメンチカツ、レアオムレツ、コーンスープ、レタス、ライス、コンソメスープ

10月26日(木) グリルチキンと和風おろしソース、目玉焼き、コーンスープ、レタス、ライス、野菜スープ

10月27日(金) ハンバーグ照焼ソース、白身フリタクル、ハンバーグ、コーンスープ、レタス、ライス、味噌汁

※他に牛乳と好きな小鉢2品つき

Seminar @SGU vol.11

「法的視点から家族を考える」これが本ゼミのテーマ。自分の家族観だけにとらわれ思考停止するのではなく、多様な家族の多様な価値観を、ライフスタイルに法がいかに関わるべきか、論理的に考察する力を養うことが目標です。

佐々木 健 法学部 准教授



1号館の前にて



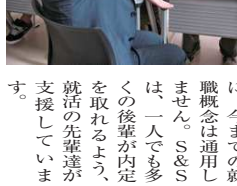
演習中。みなさん真剣です



様々な視点での質問が飛び交います

本ゼミは、学生の主体性と論理的思考力の養成を目標とし、主に、学生自身が日頃関心を抱く家族問題をテーマに報告してもらい、全員で討論するという形式をとっています。

「就活なんて何とかならんには私にたいに後悔して欲しくない。この思いで就活体験や、エントリーシート、面接の指導などが力となって、毎年多くの三年生がその後内定を勝ち取っています。



超就職氷河期に、今までの就職概念は通用しません。S&Sは、一人でも多くの後輩が内定を取れるよう、就活の先輩達が支援していま

中国の学生は私達の掃除や整備の仕事を食いつくすように見えて、必死に吸収しようとしている気配が見られ



本ゼミは、学生の主体性と論理的思考力の養成を目標とし、主に、学生自身が日頃関心を抱く家族問題をテーマに報告してもらい、全員で討論するという形式をとっています。

「就活なんて何とかならんには私にたいに後悔して欲しくない。この思いで就活体験や、エントリーシート、面接の指導などが力となって、毎年多くの三年生がその後内定を勝ち取っています。

超就職氷河期に、今までの就職概念は通用しません。S&Sは、一人でも多くの後輩が内定を取れるよう、就活の先輩達が支援していま

中国の学生は私達の掃除や整備の仕事を食いつくすように見えて、必死に吸収しようとしている気配が見られ

超就職氷河期に、今までの就職概念は通用しません。S&Sは、一人でも多くの後輩が内定を取れるよう、就活の先輩達が支援していま

中国の学生は私達の掃除や整備の仕事を食いつくすように見えて、必死に吸収しようとしている気配が見られ

中国の学生は私達の掃除や整備の仕事を食いつくすように見えて、必死に吸収しようとしている気配が見られ

中国の学生は私達の掃除や整備の仕事を食いつくすように見えて、必死に吸収しようとしている気配が見られ

本ゼミは、学生の主体性と論理的思考力の養成を目標とし、主に、学生自身が日頃関心を抱く家族問題をテーマに報告してもらい、全員で討論するという形式をとっています。

「就活なんて何とかならんには私にたいに後悔して欲しくない。この思いで就活体験や、エントリーシート、面接の指導などが力となって、毎年多くの三年生がその後内定を勝ち取っています。

超就職氷河期に、今までの就職概念は通用しません。S&Sは、一人でも多くの後輩が内定を取れるよう、就活の先輩達が支援していま

中国の学生は私達の掃除や整備の仕事を食いつくすように見えて、必死に吸収しようとしている気配が見られ

超就職氷河期に、今までの就職概念は通用しません。S&Sは、一人でも多くの後輩が内定を取れるよう、就活の先輩達が支援していま

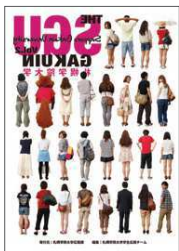
中国の学生は私達の掃除や整備の仕事を食いつくすように見えて、必死に吸収しようとしている気配が見られ

中国の学生は私達の掃除や整備の仕事を食いつくすように見えて、必死に吸収しようとしている気配が見られ

中国の学生は私達の掃除や整備の仕事を食いつくすように見えて、必死に吸収しようとしている気配が見られ



ザ・SGU 第2号表紙



ザ・SGU2号裏表紙

学生広報チームは、九月二十五日のオープニングキャンパスに向けて、昨年好評だった、学生の目線で作った、高校生向け大学内冊子「ザ・SGU」の第2号を発行しました。

九月下旬に本ホームページがリニューアルされ、以前に比べアクセスしやすくなり、デザインも新たに刷新しました。

「就活なんて何とかならんには私にたいに後悔して欲しくない。この思いで就活体験や、エントリーシート、面接の指導などが力となって、毎年多くの三年生がその後内定を勝ち取っています。

超就職氷河期に、今までの就職概念は通用しません。S&Sは、一人でも多くの後輩が内定を取れるよう、就活の先輩達が支援していま

中国の学生は私達の掃除や整備の仕事を食いつくすように見えて、必死に吸収しようとしている気配が見られ

超就職氷河期に、今までの就職概念は通用しません。S&Sは、一人でも多くの後輩が内定を取れるよう、就活の先輩達が支援していま

中国の学生は私達の掃除や整備の仕事を食いつくすように見えて、必死に吸収しようとしている気配が見られ

中国の学生は私達の掃除や整備の仕事を食いつくすように見えて、必死に吸収しようとしている気配が見られ

ザ・SGU 第2号発行!

ホームページが新しくなりました!



「就活なんて何とかならんには私にたいに後悔して欲しくない。この思いで就活体験や、エントリーシート、面接の指導などが力となって、毎年多くの三年生がその後内定を勝ち取っています。



超就職氷河期に、今までの就職概念は通用しません。S&Sは、一人でも多くの後輩が内定を取れるよう、就活の先輩達が支援していま

中国の学生は私達の掃除や整備の仕事を食いつくすように見えて、必死に吸収しようとしている気配が見られ

超就職氷河期に、今までの就職概念は通用しません。S&Sは、一人でも多くの後輩が内定を取れるよう、就活の先輩達が支援していま

中国の学生は私達の掃除や整備の仕事を食いつくすように見えて、必死に吸収しようとしている気配が見られ

超就職氷河期に、今までの就職概念は通用しません。S&Sは、一人でも多くの後輩が内定を取れるよう、就活の先輩達が支援していま

中国の学生は私達の掃除や整備の仕事を食いつくすように見えて、必死に吸収しようとしている気配が見られ

超就職氷河期に、今までの就職概念は通用しません。S&Sは、一人でも多くの後輩が内定を取れるよう、就活の先輩達が支援していま

中国の学生は私達の掃除や整備の仕事を食いつくすように見えて、必死に吸収しようとしている気配が見られ

中国の学生は私達の掃除や整備の仕事を食いつくすように見えて、必死に吸収しようとしている気配が見られ

大健闘!! 弓道部女子インカレ3位!

留学生へ「英語」で「日本」の紹介を!

異文化交流

英語英米文学科 弓道部



2011年度

ステップアッププロジェクトがスタートしました！

札幌学院大学学生会委員会は、文化系課外活動の更なる発展のサポートを目的として2009年度より「ステップアッププロジェクト」(SUAP)を...

【会計学研究会】 級取得及び大会への入賞
【吹奏楽団】 吹奏楽団として一年間の活動の集大成として毎年度に定期演奏会を開催している

【福祉学生会】 「福祉問題に関するデイスカッション」
【吹奏楽団】 吹奏楽団として一年間の活動の集大成として毎年度に定期演奏会を開催している

【吹奏楽団】 吹奏楽団として一年間の活動の集大成として毎年度に定期演奏会を開催している

二〇一一年三月にきこも発達学科を卒業した伊藤さん。現在、稚内南小で教員として活躍中。少人数学級で児童一人ひとりの理解度に合わせた授業を行っています。



同僚の方と

卒業生この人ー きっかけは教師ドラマから 伊藤 康宏さん

(2011年3月 人文学部こども発達学科卒業)



授業中の様子

教員になるのと思ったきっかけは何ですか
初めのきっかけは、教師ドラマに影響を受けた事です。

人の役に立ちたい、人の為になにか話したいという気持ちを持ち、教師になりました。
授業中、生活面では、自分が出会った児童たちを少しでも成長させることができる教師になりたい...



教員免許状更新講習 本学では2講座開講



平成二十一年四月一日から教員免許更新制がスタートしました。今年度、本学では選択領域(教科指導)を生徒指導その他教育の充実に関する事項の教員免許状更新講習を二講座開講いたしました。

十一月九日には人文学部人間学専攻による「発達障害と生きつき」を抱えた人への支援「教育」を通過の社会連携センタービルにて開講いたしました。両講座合わせて、幼稚園・小学校・中学校・高校・特別支援学校の教諭・養護教諭、延べ五十一名が受講されました。

2012年度入学試験日程

Table with columns: 一般入学生験 A日程, 学部・学科, 出願期間, 試験日, 試験場, 合格発表

Table with columns: 一般入学生験 B日程, 学部・学科, 出願期間, 試験日, 試験場, 合格発表

Table with columns: 大学入試センター試験利用入学試験, 学部・学科, 区分, 出願期間, 試験日, 合格発表

第四回オープンキャンパス開催



来る三月二十日(火・祝)、二〇一一年度最後となる「学科説明会」をはじめ、第四回オープンキャンパスを開催いたします。
七月、九月のオープンキャンパスでは、キャバスでは多くの方に「ご参加頂き、心より感謝申し上げます。また、地方六会場(旭川・北見・帯広・釧路・青森・函館)で実施したミニオープンキャンパスでも、地元の方々に参加して頂き本当にありがとうございました。」

保護者の皆さまと連携し、学生の成長を支援するために

本学の保護者懇談会は一九七四年の開催から今年度三十七年目を迎えました。十月に開催した本学会会場には四〇余名を超える方にお越しいただき、教員が総出で保護者の皆様とごまやかに懇談する機会を得ました。
今年度の学会会場は、道内では旭川と北見、道外では青森と仙台で開催しました。今学部学科の教員が当地に赴き、速く離れて学生生活を送るお親様の近況などについて、説明申し上げました。特に、仙台会場は折しも東日本大震災発生から半年後の九月十一日の開催となりました。冒頭、学長から被災された皆様へのお見舞いと、二日も早い復旧復興の祈りを述べました。
参加された皆様から感謝のお言葉をいただき、教職員一同被災地支援の気持ちを強く持つに至りました。

HP 「くしろちゃんじオフィスぶらっど」 http://www.plat-kushiro.com/

地元・釧路で起業する人を応援したい 2011年3月社会情報学科学卒業 中田 徹さん
中田徹さんは今年度の三月に本学を卒業し、釧路で起業する人を応援する事業所「くしろちゃんじオフィス」を自ら立ち上げた。...

大活躍！ サポートデスク特集 この日は他大学の学生が組んでいる様々な支援サービスについて発表させていただけました。内容として、組織の運営体制と私達が捉える学習とはどのようなものか、道内私立大学の教務事務を担っている方々を前に、いかに理解しただけでなく、説明する側が一つの関心するテーマとして、先生方が行うICTを活用した教育の後方支援を行っている学生スタッフからなる組織です。...